

平成 29 年度 学校教育自己診断 実施要項

1 目的

刀根山支援学校の教育活動が児童生徒の実態や保護者の学校教育に対するニーズ等に対応しているかどうかについて、診断票（診断基準）に基づいて学校経営計画の達成度を点検し、学校教育改善のための方策を検討する。

2 方法

対象者に学校教育自己診断を配布し記入後回収、集計する。

○対象

全ての部・分教室、関係病院等

○学校教育自己診断票の作成

児童生徒用、病院用、保護者用、教職員用

（平成 28 年度版を基準に平成 29 年版は追加項目あり）

○学校教育自己診断票配布方法

封筒に入れて回収する。

○実施期間 平成 29 年 9 月 4 日から 22 日（阪大 9 月 7 日から 22 日）

集計 10 月末まで

3 回答数

児童生徒 43 名（51 名） 保護者 58 名（48 名）

病院関係者 147 名（203 名） 教職員 39 名（48 名）

4 診断結果の活用

結果をまとめて、保護者や関係者にHP等でお知らせするとともに、学校協議会等の場での検討を踏まえ、学校運営の改善に向け取り組みをすすめる。